

永

いまそらう
今宋M

本文用縦組専用の書体。宋朝風の直線的で、なやかなリズム感のある書体です。

いまそらう 今宋M

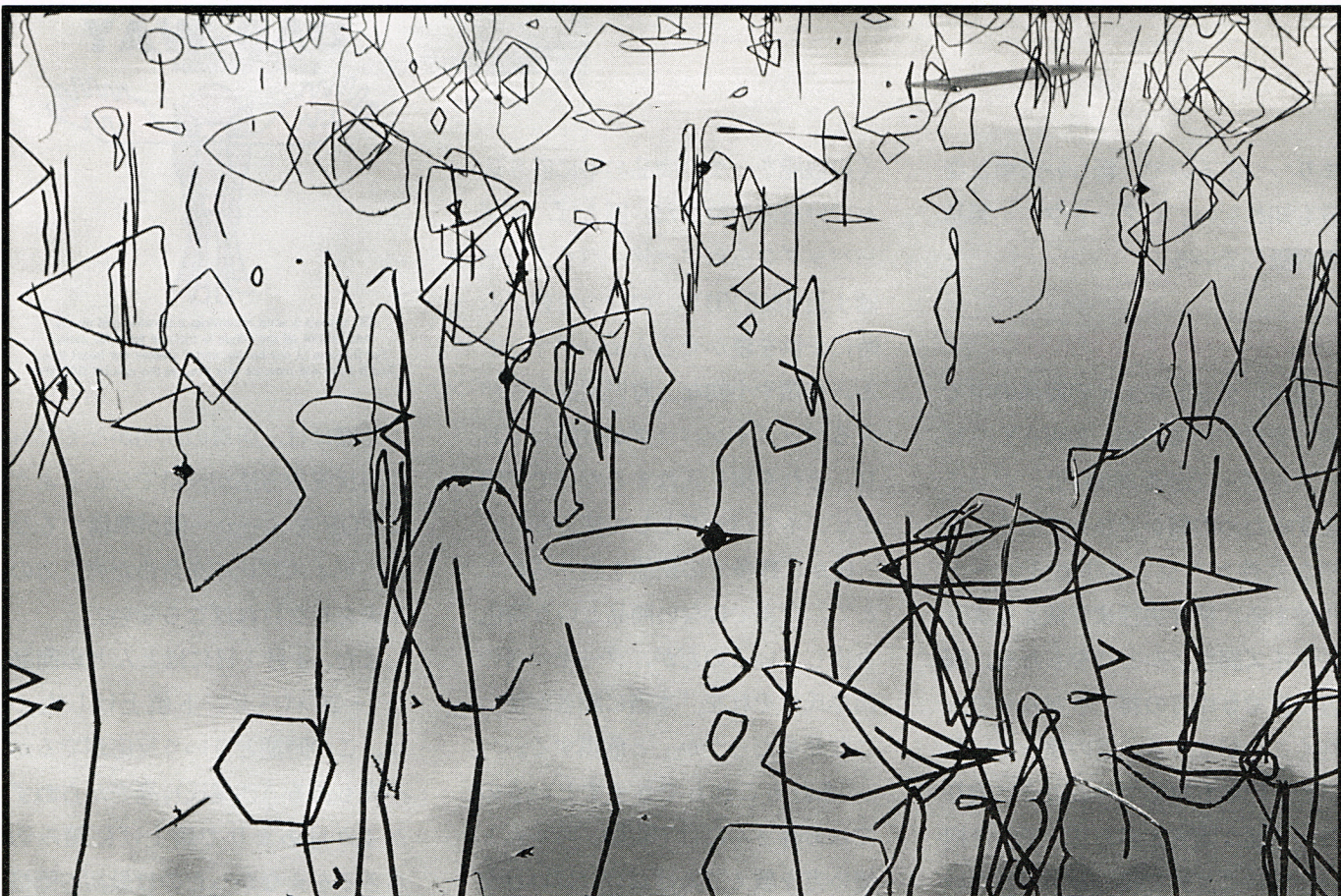
多くの露店が並ぶ豫園商場を通り抜け、明代の名園「豫園」の入り口にたどり着く。入り口の前の荷花池の中にあり湖心亭と、それを結ぶ九曲橋の辺りも、多くの観光客で、つた返っていた。現地ガイドの元さんに導かれて、中に入る。庭園は、極めて多彩な表現で攻めてくるようだ。大小の池や、樓閣の数々。至るところにある奇怪な姿の岩山。幾つかの巨大な龍の頭。堀の上の瓦は、ひとつひとつが龍の鱗になっている。すべてが中国的である。炎天下、人の波をかき分けるように歩く。観光客の多さが暑苦しさを増す。もつと人が少ないといひのりになど、勝手なことを考える。ぼんやりしている、スリに狙われる。我々のグループの一人も、バッグを開けられかけたようだが、添乗員の中下さんが発見したので、未遂に終わったようだ。豫園内の売店で一休みした後、白玉製の仏像で有名な玉仏寺へ向かう。上海雲花服裝工廠にバスで乗り込む。ファッショ

ン 瀟江下りの遊覧船は、三十分遅れでちょうど午前十時に出航。桂林の旅のハイライトである。しばらく船上のデッキからの眺めを楽しむ。次から次へと現れる奇峰奇岩。悠々たる瀟江の流れ。飽きるぐらいの山水画の世界である。掛け軸などよく見る幻想的な光景が、鮮やかでくつきりとリアルに、現実のものとして広がっていく。日差しは強いが、風があつて心地よい。二階の席に戻り、昼食。船の中で調理されたものである。食事の終わるのを待ちかねたように、絹のテーブルクロスを売りに来る。駆け引きの様子が面白い。船の窓から景色を見ると、水牛の群れが草を食んでいる。小さな農村があり、小舟で漁をしている人々がいる子供達が声をあげて船に近づいてくる。まもなく、終点の陽朔が見えてくる。

私を乗せたタクシーは、西安碑林のある陝西省博物館に到着。このタクシーが、また五時に迎えにきてくれる約束になっている。すぐに、日本語の出来る人が近づいてきて、チケット売り場と、手荷物預かり所に案内してくれた。拓本を販売する店の人らしい。碑林の創建は、宋代の一〇八七年唐代に彫られた「十三経」を保存するために建造された。その後、歴代の著名な書家の碑を集め、現在は二三〇〇基以上の碑が林立している。書の宝庫である。石碑はだいたいガラスに覆われていた。日本からのツアーのひとつについてまわり、王羲之の「唐三蔵聖教序碑」や、顔真卿の「唐多

いよいよ万里の長城である。スルーガイドの李さんの勧めでロープウェイには乗らず、自分の足で歩いて登ることにするところが、突然雲行きが怪しくなつた。雷雨だ。かなり強いしばらくバスの中で待機していたが、なかなか止みそうにもない。レインコートを十元で買い求め、八達嶺長城を目指す任さんによれば、左手に行けばヤングコース、右手に行けばお年寄りコース。迷わず左に進む。城壁の上にある歩道は、見た目よりはるかに険しい。不規則な石段で、最大勾配四〇度ぐらいのところもある。いかも雨で濡れている。周囲の景観もまた、雨に煙つてぼんやりしている。写真では味わえな

映画ラストエンペラーの舞台となつた、紫禁城、現在の故宮博物院。五〇〇年に、も及ぶ、明、清王朝の皇城である。天安門をくぐり、端門、午門を経て太和門を過ぎると、外廷の三大殿である、太和殿中和殿・保和殿がある。とりわけ太和殿の豪華さは群を抜いている。皇帝の即位



第9回文字のある風景写真コンテスト
最優秀作「象形文字」(小河義明氏撮影)

ーなやかなリズム みつけた。

沼に生える植物の茎の様々な変化模様を
象形文字に見立てたのである。
写真としては誰でも撮れるが、
これを文字としてとらえた
着眼点が素晴らしい限りである。

【お知らせ】

第12回「文字のある風景」写真コンテスト
作品募集中(締切6月20日)
詳しくは、左記までお問い合わせください。

株式会社
写研

写研本社◎東京都豊島区南大塚2-26-13 画(03)3994-2221-1

shaken

- 本社 — ● 170 東京都豊島区南大塚2-26-13
(03)942-2211(代表)
- 埼玉工場 — ● 351-01 埼玉県和光市新倉4613
(0484)61-5511(代表)
- 川越工場 — ● 350 埼玉県川越市芳野台2-8-70
(0492)25-5711(代表)
- 大阪営業所 — ● 537 大阪市東成区東小橋2-4-22
(06)976-6661(代表)
- 名古屋営業所 — ● 460 名古屋市中区丸の内3-22-32
(052)962-1731(代表)
- 福岡営業所 — ● 810 福岡市中央区赤坂1-15-24
(092)713-8871(代表)
- 札幌出張所 — ● 065 札幌市東区北12条東1-277
(011)741-4701(代表)
- 仙台出張所 — ● 981 仙台市青葉区柏木1-1-8
(022)234-2995(代表)
- 金沢出張所 — ● 920 金沢市神宮寺3-6-1
(0762)52-1475
- 静岡出張所 — ● 422 静岡市八幡2-16-8
(0542)83-8241
- 広島出張所 — ● 730 広島市中区榎町4-3
(082)291-3113(代表)
- 四国出張所 — ● 760 高松市八坂町1-23
(0878)51-7831(代表)

